

〔別紙 1〕

平成 22 年度特色ある入学者選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 127
千葉県立市原緑高等学校全日制の課程普通科

1 評価尺度

(1) 調査書	各評価項目を 2 の (1) の評価基準に基づいて評価する。
(2) 志願理由書	総合評価の資料とする。
(3) 面接	3 人 1 組の集団面接を実施する。1 組当たりの時間は 15 分。2 の (3) の評価基準に基づいて評価する。
(4) 自己表現	体育系実技，文化系実技，文章による自己表現から各自選択し実施する。2 の (4) の評価基準に基づいて評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全学年の評定で評価する。
イ 出欠の記録	3 年間の出席状況により評価する。
ウ 行動の記録	行動の記録の の数により評価する。
エ 特別活動の記録	実績により評価する。
オ 部活動等の記録	部活動，ボランティア活動等その実績により評価する。
カ 総合所見	特別活動の記録及び部活動等の記録に関することが記載されていた場合は，上記のエ及びオと同等に評価する。

(2) 志願理由書

評価項目	評価基準
志望動機・意欲	左の評価項目に沿って，総合評価の参考資料とする。

(3) 面接

評価項目	評価基準
目的意識，応答の明確さ及び言葉遣い，礼法・態度，服装等，頭髪等	左の評価項目に沿って A ， B ， C の 3 段階で総合的に評価する。

〔別紙 2〕

(4) 自己表現

ア 体育系実技

男子：サッカー，柔道，バドミントン，剣道，バスケットボール，ソフトテニス，卓球，野球，
テニス

女子：バレーボール，柔道，バドミントン，剣道，バスケットボール，ソフトテニス

評価項目	評価基準
基礎体力，専門技術及び能力， 適性・将来性など	左の評価項目に沿ってA，B，Cの3段階で総合的に評価する。

イ 文化系実技

吹奏楽，合唱，美術，書道

評価項目	評価基準
基本技術，専門的素養，適性・ 将来性など	左の評価項目に沿ってA，B，Cの3段階で総合的に評価する。

ウ 文章による自己表現

評価項目	評価基準
字数，内容，表現・表記など	左の評価項目に沿ってA，B，Cの3段階で総合的に評価する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

調査書の評価，面接の評価，自己表現の評価，志願理由書の記載内容等の結果を総合的に判断して，内定者を決定する。

(2) その他

特になし。